



田原中学校だより

第2号 令和3年5月25日

〈生徒指標〉

よく学び よく鍛えよ



本校のホームページアドレス⇒<http://www.ueis.ed.jp/school/tawara-j/>
携帯電話・スマートフォンから、本校のホームページがご覧になれます。
バーコードリーダー機能で、読み取ってご覧ください。



生徒総会



5月12日（水）に生徒総会が行われました。
コロナ感染予防対策のため、総会自体は体育館で行いましたが、1、2年生は教室にてリモートによる参加、3年生は体育館にてソーシャルディスタンスを保ちながらの参加となりました。また、今年の総会資料は従来型の印刷物配付ではなく、今年度生徒一人ひとりに貸与されたICT端末を使用し、電子データを閲覧する方法を採用しました。このことにより、ペーパーレス化が実現し、印刷や綴じ込みにかける労力だけでなく、資源節約にも大きく貢献することができました。

ICT端末の使用については、事前に指導をしてきましたが、当日も教職員によるサポート体制を準備していたので、混乱もなく終了することができました。音量関係等の課題はありますが、何よりも生徒会執行部や各委員長の活躍、そして生徒各自の参加態度が大変立派でした。



生徒総会の校長の話より

茨城県内のある高校の生徒が、JICA（国際協力機構）のワークショップ（参加・体験型のグループ学習）に参加し、SDGs（持続可能な開発目標）について学んだそうです。そのとき、講師の先生が話したことの一つがとても印象に残ったといいます。その内容とは、

学びとは、
知識、気づき、実践 である。
そして、この3つは足し算ではなくかけ算により成立する。
つまり、知識×気づき×実践＝学び となる。
いくら、知識、気づきがあっても、実践が0であれば、
学びは0になってしまう。

生徒会活動も、知識、気づきをもってしっかり計画したことを、実践することが大切です。皆さんの実践力に大いに期待しています。



東京オリンピック 聖火トーチ公開



東京オリンピック女子サッカー代表候補で、本校の卒業生でもある鮫島彩選手が、聖火ランナー第1号として使用したトーチやユニホームが、田原中学校で公開されました。

公開に当たっては、彩選手の父、鮫島俊裕氏のご厚意によって実現しました。「ぜひ手にとって見てほしい」とのありがたいお言葉をいただき、5/10(月)から21(金)までの約2週間、感染対策に配慮しながら教職員や生徒に公開しました。

生徒からは、「こんな貴重なものを持たせていただいて、感激です」、「親戚に自慢できます」、「持っている姿を写真に撮ってください」等の感想を多く聞くことができました。

鮫島選手、東京オリンピックでも、ぜひ頑張ってください。母校として一丸となって応援していきます。 ⚽⚽⚽⚽⚽⚽⚽



授業参観・保護者会

4月16日に授業参観・保護者会がありました。昨年度はコロナウイルス感染予防のため、年間を通しほとんど行うことができませんでしたが、今年度は現在の感染状況に応じ、予防対策を万全に行うことで、実施することとしました。保護者の皆様の感染予防に対するご協力も、大変ありがとうございました。

春季宇河地区大会

5月7日(金)より、春季宇河地区大会が行われました。今年度は、各競技ともに会場への入場者数の制限や、感染予防対策をしっかりと行うことでの実施となりました。出場した生徒たちは田原中の看板を背負い、一生懸命競技していました。団体競技は残念ながら

ら県大会出場はなりませんでした。個人戦においては4つの部活動において県大会出場を果たしました。

祝県大会出場

- ・男子テニス ベスト16 中根諒・大森湊輝ペア
- ・柔道男子 優勝 中山巧太
- 〃 女子 準優勝 片山実桜
- ・卓球女子 ベスト29 花田杏南
- ・陸上競技 100m 2位 石戸隆貴

6月4日(金)から始まる県大会での活躍を、期待しています。

